PIXELA GROUP PRESS RELEASE

2026 年 11 月 16 日

報道関係者各位

プレスリリース

株式会社 ピ ク セ ラ

(東証スタンダード 6731)

ライフスタイルブランド「Re・De」、タイ市場への本格展開を推進
マツモトキヨシ・ニトリ・HomePro など有力小売企業との販路開拓へ

～ ピクセラ、A-Stage、日泰通商、タイ C.I.T.社の 4 社が MOU を締結。
現地販売ネットワークの構築を通じ、アジア市場での事業拡大を目指す ～

データとインセンティブ設計で、暮らしを進化させる株式会社ピクセラ（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：藤岡 毅、以下 ピクセラ）および株式会社 A-Stage (ピクセラグループ、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：藤岡 毅、以下 A-Stage）は、日泰通商株式会社（本社：兵庫県神戸市、代表取締役：上田 敏弘、以下 日泰通商）ならびにタイ王国の C.I.T. Corporation Limited (以下 C.I.T.）との間で、「Re・De」ブランドをはじめとするウェルネス・ライフスタイル関連製品のタイ市場における販売・流通網の構築および事業拡大を推進することを目的とした基本合意書（MOU）を締結しました。

本基本合意を起点として、4 社はタイ国内における市場開拓、販売チャネルの構築、商品ローカライズ、輸出入・物流、アフターサービス体制の整備など、「Re・De」ブランドのタイ市場進出に向けた取り組みを本格的に推進します。
初期展開先として、HomePro、Matsumoto Kiyoshi Thailand、NITORI Thailand をはじめとするタイ国内の主要小売チャネルへの展開を推進し、「Re・De」のアジア市場における事業基盤の構築を目指します。

Re·De アジア展開・タイ市場進出に向けた
4社基本合意（MOU)締結

PIXELA	A-Stage	NITTAI TSUSHO CO., LTD.	C.I.T
株式会社ピクセラ	株式会社A-Stage	日泰通商株式会社	C.I.T. Corporation Limited

■ 「Re・De」のアジア展開を次のステージへ

ピクセラおよび A-Stage は、「心地をリデザインする」をコンセプトとするウェルネスブランド「Re・De」を展開しています。

調理家電からスタートした「Re・De」は現在、理美容、睡眠、健康管理などへ事業領域を拡大し、「暮らし」と「ウェルネス」を横断するブランドへと進化しています。

今後は、日本国内に加え、アジア市場での事業拡大を重要な成長戦略の一つとして位置づけています。特にタイ王国は、ASEAN におけるトレンドの発信地であり、近年人々の「ウェルネス」や「生活の質（QOL）向上」に対する関心が急速に高まっている非常に有望な市場です。

今回、日本・タイ間の貿易・商流構築に関する知見を有する日泰通商、ならびにタイ国内の流通・販売ネットワークや市場開拓機能を有する C.I.T.と連携することで、単一商品の輸出にとどまらず、理美容・ウェルネス・ライフスタイルを横断する「Re・De」ブランドとしてのタイ市場展開を推進してまいります。

■ Re・De Hairdry+、Re・De Ring など幅広い製品の展開を推進

今回の基本合意では、「Re・De」の主要製品群を幅広く対象とし、タイ市場への展開を推進します。

1. 理美容家電製品

・Re・De Hairdry+

・Re・De Hair Straight

・Re・De Suhada

・その他の理美容関連製品

2. ウェルネス関連製品

・Re・De Ring

・睡眠、食事、体組成、活動量などに関連する製品・サービス

3. ライフスタイル関連製品

・調理家電

・住宅・生活関連製品

・シャワーヘッドなどのウェルネス関連住設製品

さらに、ハードウェアの販売にとどまらず、各製品と連携するアプリケーション、データ連携サービス、EC、マーケティング、販売促進、アフターサービスまでを含めた事業展開を推進します。

■ タイ主要流通チャネルへの展開を推進

本基本合意において 4 社は、タイ市場における初期展開先として、

・HomePro

・Matsumoto Kiyoshi Thailand

・NITORI Thailand

・Tsuruha

・UFM Fuji Supermarket (UFM フジスーパー)

などを含む主要小売チャネルへの展開を推進します。

加えて、ホームセンター、ドラッグストア、住生活関連小売、百貨店、家電量販店、EC、ウェルネス関連小売など、「Re・De」の各製品カテゴリーと親和性の高い販売チャネルを幅広く開拓していきます。

具体的には、以下の取り組みを 4 社で推進します。

・タイ市場における商品ニーズ・市場性の把握

・小売・EC・卸売等の販売チャネル開拓

・現地販売価格・販売条件・販促条件の具体化

・タイ市場に適した商品構成の構築

・パッケージ・表示・販促物等のローカライズ

・輸出入・通関・物流・認証対応の推進

・テスト販売、展示会、ポップアップ等の実施

・在庫・配送・返品・修理・保証体制の構築

・EC およびデジタルマーケティング施策の展開

・タイ市場から得られる顧客反応・販売データの分析

これにより、単なる商品の輸出ではなく、販売からマーケティング、物流、アフターサービスまでを含む継続的な事業基盤の構築を目指します。

■ 4 社の強みを結集

株式会社ピクセラ／株式会社 A-Stage(ピクセラグループ)

「Re・De」ブランドの商品企画・開発、ブランド戦略、商品供給、マーケティングを担い、タイ市場に適した商品構成・価格帯・販売戦略を具体化します。

日泰通商株式会社

日本・タイ間における輸出入、通関、物流等の貿易実務を支援するとともに、現地規制や商習慣等に関する知見を活用し、4 社間の商流構築を推進します。

C.I.T. Corporation Limited

タイおよび東南アジア市場における主要ディストリビューターとして、Go-to-Market 戦略の策定、リテールチャネルの開発、商業条件の交渉、倉庫・物流管理、アフターサービスを統括しています。

取り扱い製品には、バスルーム、ライフスタイル、デジタルセキュリティの各カテゴリーにわたる KUDOS の自社専有製品が含まれます（詳細は https://kudos.co.th/ をご参照ください）。

■ 株式会社ピクセラ・株式会社 A-Stage 代表取締役社長 藤岡 毅からのメッセージ

「Re・De」は、単に商品を販売するためのブランドではなく、暮らしの中にあるさまざまな「心地」を見つめ直し、より良い体験へとつなげていくブランドです。

これまで日本国内を中心に展開してきましたが、「Re・De」が目指すウェルネスやライフスタイルの価値は、国境を越えて届けられるものだと考えています。

今回の基本合意は、「Re・De」をアジアへ広げていくための重要な一歩です。タイにおける KUDOS ブランドとの協業を通じて、単に日本の商品を輸出するのではなく、現地の暮らしや価値観に根ざした「Re・De」の新しい体験をつくっていきたいと考えています。

今後は理美容、睡眠、健康管理、食、住環境など、「Re・De」が取り組む領域をさらに広げながら、タイをはじめとするアジア各国への事業展開を加速させ、「Re・De」を日本発のウェルネスブランドとしてアジア市場へ広げてまいります。

代表取締役　藤岡 毅



■ 日本発ウェルネスブランドから、アジアへ

「Re・De」は、単一カテゴリーの商品ブランドではなく、理美容、睡眠、食事、健康管理、ライフスタイルなど、人々の毎日の「心地」を総合的にデザインするウェルネスブランドを目指しています。

ピクセラおよび A-Stage は、本基本合意を「Re・De」の海外事業拡大に向けた重要な取り組みと位置づけ、タイ市場を起点としたアジア地域におけるブランド認知および販売機会の拡大を推進してまいります。

日本で培ってきた商品開発力とブランド体験を海外市場へ展開するとともに、各国・地域のライフスタイルやニーズに合わせた商品・サービスを提供し、「Re・De」のアジア市場における事業基盤の確立を目指します。

なお、本基本合意は、HomePro、Matsumoto Kiyoshi Thailand、NITORI Thailand その他の特定企業との商品導入、販売開始、取引成立または販売数量等を保証するものではなく、具体的な取引条件については今後各当事者との協議および個別契約により決定します。

■ **Re・De について**

「Re・De」は、心地をリデザインするウェルネスブランドです。

2020 年より電気圧力鍋「Re・De Pot」をはじめとした調理家電を展開し、2022 年 12 月にブランドコンセプトを刷新。現在は、調理家電に加え、理美容・ウェルネス領域まで、暮らしの心地を整える幅広い製品を展開しています。

モノやコトのあり方を捉え直す＝「リデザイン」をテーマに、単なる家電ブランドではなく「心地をリデザインするウェルネスブランド」として、ユーザーのあらゆる「心地」にフォーカスした製品開発を行っています。

Re・De 公式 Web サイト	https://re-de.jp/
Re・De 公式 Instagram	https://www.instagram.com/re_de_official/
Re・De 公式オンラインショップ	https://re-de.shop/
Re・De ブランドサイト	https://brand.re-de.jp/
あなたとリデザインがつながるメディア「Re DESIGN」	https://re-design-media.jp/

■ **株式会社ピクセラについて**

会社名(商号)	株式会社ピクセラ
代表者	代表取締役社長 藤岡 毅
所在地	〒550-0012 大阪府大阪市西区立売堀 1-4-12 立売堀スクエア 5F
設立	1982 年 (昭和 57 年) 6 月
資本金	4 億 7,898 万円 (2026 年 10 月 31 日時点)
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場 (証券コード：6731)
事業内容	パソコン向けデジタルテレビキャプチャー、デジタルテレビチューナー、IoT ホームサービスおよびその関連機器、ビデオカメラ向けアプリケーションソフトウェア、スマートフォン・タブレット向け周辺機器、などの開発、販売
URL	https://www.pixela.co.jp/

■ 株式会社 A-Stage について

会社名(商号)	株式会社 A-Stage
代表者	代表取締役社長 藤岡 毅
所在地	〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-18-5 水道橋 BUSINESS CUBE 4 階
設立	2018 年 (平成 30 年) 3 月
資本金	5,000 万円 (2023 年 3 月 31 日時点)
事業内容	家電の製造及び販売 等
URL	https://a-stage-inc.jp/

■ 日泰通商株式会社について

会社名(商号)	日泰通商株式会社
代表者	代表取締役 上田 敏弘
所在地	〒650-0031 兵庫県神戸市中央区東町 123 番地の 1
設立	1962 年 (昭和 37 年) 2 月
事業内容	日本・タイ間における輸出入、通関、物流等の貿易実務および商流構築支援
URL	http://www.nittai.jp/

■ 日泰通商株式会社について

会社名(商号)	C.I.T. Corporation Limited
代表者	Chief Executive Officer：Santi Srivicharnkul
所在地	1/5-6 Soi Nakkharat, Bumrungmuang Road, Pomprab, Bangkok 10100, Thailand
設立	1961 年 10 月
事業内容	タイおよび東南アジア市場におけるバスルーム、ライフスタイル、デジタルセキュリティ関連製品（自社ブランド「KUDOS」等）の企画・開発・流通・販売
URL	https://cit.co.th/ https://kudos.co.th/

※ 文中に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

※ HomePro、Matsumoto Kiyoshi Thailand、NITORI Thailand などの名称は、現時点における導入検討先を示すものであり、各社との取引、導入または販売開始が決定したものではありません。

■ 本リリースについてのお問い合わせ先（報道関係者専用）

株式会社ピクセラ 広報担当：橋谷

TEL　　：050-1780-3293

E-mail　：press.release@pixela.jp

※ こちらの連絡先は報道関係者様専用となります。一般の方のお問い合わせはご遠慮ください。